

映画の産業と文化の現状と展望

私たち日本映画復興会議は、日本映画の文化的・産業的復興と民主的な再生をめざして活動を進めています。昨年^の全国集会では、「デジタル化」のなかで起きている各分野の矛盾に焦点を当てたシンポジウムを開催しました。そこで提起されたさまざまな問題は、今日ますます深刻さを増しているようです。一方で、日本映画の興行収入は上向きで、邦画が洋画の興収を上回り、「日本映画復活」との論調がマスコミでは大勢を占めています。

現実には、大多数の映画は製作費の回収もままならず、製作・配給・興行のそれぞれから、悲鳴が聞こえてきます。さらに、若い観客層が育っていないことも、将来に暗い影を落としています。今回の全国集会では、前回の問題提起を発展させ、シンポジウム形式で、いくつかの立場から状況の報告を受け、映画産業の構造変化と映画文化の変貌について、さらに探求し、状況を打開する糸口を探りたいと思います。

パネリスト (予定)

岡田 裕氏 (プロデューサー、アルゴ・ピクチャーズ株式会社社長、日本映画製作者協会副理事長)
和田 隆氏 (株式会社文化通信社取締役)

……ほか配給分野などからパネリストやコメンテーターをお招きする予定です。

日時 2013年 **5月18日** (土) 10:00 ~ 16:00
9:30 開場。途中、昼休みをはさみます

会場 **NHK 青山荘 2階 銀杏** (東京メトロ・表参道駅 A5 出口より徒歩 1 分)
東京都港区南青山 5-2-20 ☎ (03) 3400-3111

●同日開催 **日本映画復興賞贈呈式&祝賀会**

日時 2013年 **5月18日** (土) 16:30 ~ 19:00

会場 **NHK 青山荘 2階 銀杏**

◆第30回 (2012年度) 日本映画復興賞受賞者

日本映画復興賞
・映画『いわさきちひろ～27歳の旅立ち～』
(海南友子監督)

日本映画復興奨励賞

- ・映画『希望の国』の園子温監督はじめスタッフ一同
- ・映画『放射線を浴びた [X年後]』の伊東英朗監督はじめスタッフ一同
- ・中津川映画祭実行委員会

日本映画復興特別賞

- ・故 南 文憲氏

日本映画復興会議

東京都文京区本郷 2-12-9-301 映演労連気付
お問い合わせは 080-5462-2389 (井上) まで

参加費
全国集会 1,000 円
(討議資料代込み、昼食代は含みません)
贈呈式&祝賀会 4,000 円

